

ざる、得易き者を愛するの習慣あらば、無益の

ことを考ふることもなく、其間に心を樂しまし
むることが出來ます、只徒らに、時を費すこと

は、誠によくないことであります、又其嗜好は

可成的己の品致を高むるに便益あるものを撰ぶ

ことは言はずもかなのことであります。

私は先づ、右の三ツ位で、一個人としても、一家

庭内の一人としても、自分も人も愉快にすること

が出來はすまいかと思ひますが、如何でありまし

やうか、皆様も御試なさつて御批評を願ひ度と思

ひます。

嘗て私の見聞した家庭の内にも、愉快そうなのと、

不愉快そうなのと、ありますから、次號には其比

較をして見ましやう。

風ふけば川邊涼しくよる浪の

たらいへるべき心地こそせぬ

過ぎたる躰方

ふ み 子

近頃家庭教育のよひ聲がだん／＼高くなつてま

りまして、前よりも世の中の人々が、これに注意

する様になつてまゐりましたのは、まことに喜ば

しい事でございます。

けれども廣い世の中にはまだ／＼家庭教育など

には少しも氣をつけないで、ほり放しにして居る

人もあります。またあまり氣をつけすぎて却て幼

児がわるくなつて居るのもあります。

また中には手本にしてもよい程、よい家庭教育

をして居る人もあります。いま私は氣をつけ過ぎて却てよくない事について申します。

家庭教育と申せば、いふまでもなく、體をつよくすることも心や行を良くすることもはいりませんが、只今は重にしつけのことに付て申します。

第一は我が子をあまりよい兒にしようと思ひ過ぎて子供不相當のことをさせてはならぬこととございします。牛肉は滋養物でございしますが、この滋養物も、あまり多く子供にたべさせましたならば、幼兒はこれが爲に腹をわるくします。子供を育てる上にも、これと同じ様なことが澤山あるとおもひます。例へば幼兒は始終とんだり、はねたりして居るもので、何でも見たがつたり、聞きたがつたり、手をだしたがつたりするものであります。それにむやみに行儀をよくさせようとおもつて靜

にせよなといひておざへつけたり、丁寧な言語がよいというて、大人のやうなもの、いひかたをさせるなどは其一であります。行儀といひ言語づかひといひ幼兒には幼兒相應の事がありません、決して大人びたる言語づかひや、行儀をならはせる必要はありません、只に必要がないばかりでなく害があります。幼兒はとんだり、はねたり、何でも見たり聞いたり、さはつたりして、それで體や心が進んで行くものでございします。ですから活動をとめるのは即ち進歩を妨げるわけであります。

また子供を從順にして親の思ふ通りにさせようと思ひ過ぎてほつて置いてよい事までとめたり、どうしてもよい事までも命令するなども、よくありません。其他此の類のことは澤山ありますが、つまり子供にさせる事柄は如何によくつても、させ

方が過ぎては害になります。

第二は幼児にさせることは良いことであつて、

かつ幼児相當のことであつても一時におほくの事をさせてはなりません、茲に毎朝起きがけに機嫌がわるくて、何時も床をはなれる時分になると泣きます、さて、やつと起きますと着物を着かへるは阿母さんでなければいや、顔を洗ふのは乳母でなければいやなど、人嫌ひをします。また食事になりませんと途中で席をたちます、口に食物を含みながら、おしやべりして、こぼしちらします。斯様なことがあるとしませう。これ等はみなよくない事でございますから斯様な子供を持つた阿母さんはこれもかれも早く直したいとおもうでせう。尙外に出る時は両親だけでも挨拶させたいなど思うて此等の事を一時にしようといふとつとめたら、どうで

せう阿母さんはきつと失望します。其骨折は實に大へんなもので其上幼児は苦痛で結果が少うございます。これとちがつて若し一つ／＼してまゐりましたならば骨折は少なくて幼児は樂で、だん／＼といくせがつきます。諺に「急がばまはれ」といふことがありますが、ほんとしてございます。右のやうでございますから幼児をしつけるのは幼児は幼児らしくなる様にして氣永にしなければなりません。

買ふた子に髻なぶらるゝ暑さかな

子供服の裁縫

岡本ちか子

三ツ身單衣

三ツ身服は大抵二三歳より四歳位までの小兒の